

別冊

地域密着型金融の推進に関する 基本方針について

株式会社 千葉銀行

【 目 次 】

地域密着型金融の推進に関する基本方針について	・・・ P 1
地域貢献に関する情報開示について	・・・ P 1 1

地域密着型金融の推進に関する基本方針について

平成19年11月
株式会社 千葉銀行

1 . 当行の地域密着型金融の推進に関する基本方針

当行は、平成19・20年度を計画期間とする中期経営計画「地域とともに歩む 信頼と成長の100週間」(以下「中期経営計画」という。)において、経営指針を「高い支持を受ける『地域の総合金融サービスグループ』の確立」とし、経営課題を「経営管理態勢の強化」、「営業基盤の拡充」及び「地域社会発展への貢献」を掲げ、各種施策に取り組んでいます。

中期経営計画で取組む各種施策には、地域密着型金融の推進に関する事項も含まれております。そのため、当行では、中期経営計画で掲げた諸施策に積極的に取り組むことで、地域密着型金融の推進が図れるものと考えています。

(1) 中期経営計画の概要

経営指針：高い支持を受ける「地域の総合金融サービスグループ」の確立

中期経営計画：「地域とともに歩む 信頼と成長の100週間」

経営課題 : 経営管理態勢の強化～コンプライアンス態勢の強化、スリムかつ強靱な経営態勢を構築します～

経営課題 : 営業基盤の拡充～営業地域・お客さま基盤・業務の拡充、サービス品質の向上に取り組めます～

個人：お客さまの視点を大切にし、お客さまから高い支持を受ける商品・サービスの提供、チャネルの充実を図ってまいります。

法人：お客さまに価値ある金融サービスを提供していくほか、安定的な資金供給を図り、お取引先基盤の拡充を図ってまいります。

経営課題 : 地域社会発展への貢献～地域社会とともに歩んでまいります～

地域貢献：地域への円滑な資金供給に努め、地域との共生を目指します。

1. 当行の地域密着型金融の推進に関する基本方針

(2) 地域密着型金融の推進に関する基本方針

中期経営計画で掲げた諸施策を着実に実行に移すことで、地域密着型金融の機能強化に努めてまいります。

千葉県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域のお客さまへの利便性提供、地域経済活性化につながる各種施策を実施してまいります。

常にお客さまの視点に立つことを基本に「お客さまのお近くで」「お客さまのために考え」「お客さまと共に歩む」姿勢を堅持し、地域社会とともに歩んでまいります。

諸施策の実施にあたりましては、コンプライアンスを全ての業務の基本に置いたうえで、お客さま、株主、地域社会などすべての皆さまにご満足いただけますよう、役職員一人一人が創意工夫をこらしてまいります。

中期経営計画の具体的施策の概要（地域密着型金融の推進に関する主な事項）

個人	法人	
	中堅・中小企業	大企業・地公体等
身近で便利に、頼りがいのある銀行であり続けます。 ・お客さまへの最適な商品提案	安定・継続的な取引を目指してまいります。 ・新商品導入などによるお客さまの資金ニーズへの積極的な対応	総合金融サービス機能を強化します。 ・当行の持つ地域の情報を活用したお客さまとの取引拡大
真に役立つ情報を提供します。 ・お客さまへのコンサルティング機能の向上	新たなビジネス機会の創出に取り組めます。 ・ビジネスマッチング機能の強化	・PFI、証券化・流動化商品などへの積極的な対応

2 . 地域密着型金融の具体的取組み

．個人

(1) 最適な商品提案

A . 基本事項

お客さまに満足いただける商品・サービスの提供、チャンネルの充実を図ってまいります。

B . 取組み手法等

- ・お客さまの資産状況・ニーズを十分把握したうえで、預金に加え、公共債・投資信託・金融商品仲介など、最適な商品を提案してまいります。
- ・ローンセンター・ローンプラザなどをつうじ最適なアドバイスを提供し、お客さまのさまざまな住宅ニーズにお応えしてまいります。

(2) コンサルティング機能の向上

A . 基本事項

お客さまにとって真に役立つ情報を、積極的に提供してまいります。

B . 取組み手法等

- ・お客さまが相談し易い店頭づくりを進めるほか、各種講演会の開催など、お客さまへのコンサルティング機能を高めてまいります。
- ・休日・夜間でもお客さまが相談できるようコンサルティングプラザを新設いたします。

2 . 地域密着型金融の具体的取組み

. 法 人

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

創業・新事業支援の強化

A . 基本事項

ベンチャー企業等に対し、成長段階に応じた出資や融資等、積極的に対応してまいります。

B . 取組み手法等

- ・企業の成長段階に応じ、ちばぎんグループを中心として組成した「ひまわりV1号投資事業有限責任組合」、千葉県と民間企業が連携して設立した「ちばベンチャー投資事業有限責任組合」等によるベンチャー企業向け投資や、ベンチャー企業向けローン・制度融資等に積極的に取り組んでまいります。
- ・地元大学との連携など、産学連携の仕組みを強化し、新たな産業・企業の育成を支援します。

事業再生機能の強化

A . 基本事項

事業再生については、お客さまとの十分なりレーションシップを確保したうえで、外部機関を活用する等してお客さまニーズに即した対応を実施してまいります。

B . 取組み手法等

- ・営業店と本部が連携し、お客さまの事業再生を支援するほか、定期的な会議の開催や研修の実施など、ノウハウの共有化をつうじ事業再生スキルを高めてまいります。
- ・お客さまと十分なりレーションシップを確保したうえで、個社の実情に応じて、外部機関(中小企業再生支援協議会・整理回収機構等)を活用してまいります。
- ・中小企業基盤整備機構等の再生ファンド、DES、DDS、信用保証制度の活用によるDIPファイナンスなど、お客さまに最適な再生手法を選択し、早期事業再生に取り組めます。

2 . 地域密着型金融の具体的取組み

事業承継支援機能の強化

A . 基本事項

お客様の円滑な事業承継に向け、遺言信託や遺産整理業務などの相続関連業務に取り組むほか、M & Aの仲介機能など提案能力を高めてまいります。

B . 取組み手法等

- ・ 自社株を含めたお客様の資産を把握した上でコンサルティングを行う「遺言作成サポートサービス」を切り口とした遺言信託や、遺産整理業務に積極的に取り組んでまいります。
- ・ M & Aについては、情報面や資金面の支援のみならず、MBOやEBOなどお客様の実情に合わせた手法を提案してまいります。

2 . 地域密着型金融の具体的取組み

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

A . 基本事項

私募債・シンジケートローンなどに取組むほか、担保・保証に依存しない融資手法を推進してまいります。

B . 取組み手法等

- ・無担保・第三者保証人不要のスコアリングを活用した商品を推進するほか、融資取組みにあたり、担保・保証が過度なものとならないよう留意してまいります。
- ・多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするため、私募債・シンジケートローンに取組むほか、動産・債権譲渡担保融資など新たな融資手法についても検討を進めてまいります。

2 . 地域密着型金融の具体的取組み

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

ビジネスマッチング機能の強化等

A . 基本事項

お客さまの新たなビジネスの創出に向けて、ビジネスマッチング商談会の開催などをつうじ、ビジネスマッチング機能を強化してまいります。あわせて、公共サービスに民間のノウハウ・資金を提供するP F Iに、積極的に取り組んでまいります。

B . 取組み手法等

- ・ビジネスマッチング商談会の開催等をつうじ、お客さまの新たなビジネスの創出を支援します。
- ・P F Iについては資金の提供にとどまらず、公共団体への各種アドバイスや民間事業者へのサポートなど、当行の持つノウハウを幅広く提供してまいります。
- ・地域の経済団体との連携や、地元企業との人材交流等をつうじ、地域経済の活性化に貢献してまいります。

総合金融サービスの提供

A . 基本事項

お客さまニーズにお応えするために、リース・コンピュータ・証券など幅広い金融サービスを提供するとともに、コンサルティング機能を強化し、お客さまに最適な提案を進めてまいります。

B . 取組み手法等

- ・グループ会社である「ちばぎんリース株式会社」、「ちばぎんコンピューターサービス株式会社」及び「中央証券株式会社」などと連携し、お客さまのさまざまなニーズに応えてまいります。
- ・お客さまのお近くで、「お客さまのために考え」、「お客さまとともに歩む」姿勢を堅持し、お客さまの真のニーズをお聞きし、最適な提案を進めてまいります。

2 . 地域密着型金融の具体的取組み

地域貢献活動

A . 基本事項

豊かな地域社会を築くため、「たいせつにします、ひと、みず、みどり。」をキャッチフレーズに、さまざまな地域貢献活動を進めてまいります。

B . 取組み手法等

- ・「ひと」をたいせつにする活動では、「ちばぎんハートフル株式会社」により障がい者雇用の一層の促進を図るほか、「冠講座」や「インターンシップ」をつうじ次世代を担う大学生等への金融教育を実施してまいります。
- ・「みず」をたいせつにする活動では、千葉県を取り巻く水資源の保全に取り組んでまいります。
- ・「みどり」をたいせつにする活動では、「ちばぎんの森」の育樹活動など、地域の緑化活動に積極的に取り組んでまいります。

3 . 地域密着型金融の情報開示について

(1) 基本事項

当行は、従来から地域の皆さまからの信頼・支持を高めるために、地域貢献に関する各種計数をはじめさまざまな情報を積極的に開示してきました。今後も、地域密着型金融の一層の推進をはかるとともに、さまざまな媒体・機会をつうじて、積極的に情報開示を行ってまいります。

(2) 取組み手法等

- ・決算発表時（5月及び11月）に、当行の地域密着型金融の取組みに関する各種計数を開示してまいります。
- ・ホームページや、ディスクロージャー誌等により、幅広く地域のお客さまに当行の取組みをお知らせしてまいります。

地域貢献に関する情報開示について

1. 貸出金の状況

地域のお客さまのニーズに積極的に対応した結果、貸出金残高は前年同月末比1,846億円増加し、6兆5,317億円となりました。

中小企業向け貸出金は前年同月末比1,105億円増加し、2兆9,228億円となっています。また、19年度上期につきましては、新たに1,762先の中小企業等との融資取引を開始しました。

(1) 県内向け貸出金の状況

平成19年9月末の県内貸出金残高は5兆1,962億円と、地域に密着した営業を行っています。

(単位：億円、%)

	19年9月末	19年3月末	18年9月末
国内貸出金	65,317	63,771	63,470
うち 県内	51,962	51,017	50,228
県内貸出金比率	79.55	80.00	79.13

(2) 中小企業向け貸出金の状況

中小企業向け貸出金は前年同月比1,105億円増加し、2兆9,228億円となっています。また、スコアリングを活用した無担保・第三者保証人不要の「ちばぎん・ビジネス・ローン」の残高は、525件33億円となっています。

(単位：億円、%)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
中小企業向け貸出金	29,228	373	1,105	28,855	28,122
うち 県内	24,617	232	571	24,384	24,045
中小企業向け貸出金比率	44.74	0.50	0.43	45.24	44.30
うち県内中小企業向け貸出金比率	37.68	0.54	0.19	38.23	37.88
県内貸出に占める県内中小企業向け貸出金比率	47.37	0.42	0.49	47.79	47.87

(注) 中小企業には個人事業主向け貸出を含めています。

(3) 保証協会保証付貸出金の状況

保証協会保証付貸出金は前年同月末比408億円増加し、4,200億円となり、千葉県信用保証協会保証債務残高シェアは48.0%と高いシェアを維持しています。

(単位：億円、%)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
保証協会保証付貸出金	4,200	443	408	3,756	3,791
千葉県信用保証協会保証債務残高シェア	48.0	0.0	0.8	48.0	48.8

(4) 業種別貸出金の状況(19年9月末)

県内貸出金の41.39%が個人のお客さま向けの貸出金となっています。

(単位:億円、%)

	県内		国内	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
貸 出 金	51,962	100.0	65,317	100.0
製 造 業	3,038	5.85	4,950	7.58
農 業	81	0.16	84	0.13
林 業	0	0.00	0	0.00
漁 業	14	0.03	14	0.02
鉱 業	59	0.11	87	0.13
建 設 業	2,848	5.48	3,134	4.80
電気・ガス・熱供給・水道業	29	0.06	282	0.43
情 報 通 信 業	157	0.30	345	0.53
運 輸 業	1,225	2.36	1,888	2.89
卸 売 ・ 小 売 業	4,638	8.92	5,900	9.04
金 融 ・ 保 険 業	670	1.29	2,711	4.15
不 動 産 業	11,635	22.39	14,662	22.45
各 種 サ ー ビ ス 業	4,546	8.75	5,781	8.85
国・地方公共団体	1,511	2.91	3,511	5.38
そ の 他 (個 人)	21,505	41.39	21,962	33.62

(5) 消費者ローン残高

住宅ローン残高は前年同月末比1,336億円増加し、2兆606億円となり、国内貸出金に占める住宅ローン比率は31.54%となっています。

(単位：億円、%)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
消費者ローン残高	21,774	373	1,285	21,400	20,488
うち住宅ローン	20,606	385	1,336	20,221	19,270
うちその他ローン	1,167	11	50	1,179	1,218
消費者ローン比率	33.33	0.22	1.05	33.55	32.28
うち住宅ローン比率	31.54	0.16	1.18	31.70	30.36
うちその他ローン比率	1.78	0.06	0.13	1.84	1.91

(6) 県内消費者ローン残高

県内住宅ローン残高は前年同月末比1,307億円増加し、2兆174億円と2兆円を超えました。県内貸出に占める住宅ローン比率は38.82%となっています。

(単位：億円、%)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
消費者ローン残高	21,313	362	1,260	20,951	20,053
うち住宅ローン	20,174	373	1,307	19,801	18,867
うちその他ローン	1,139	10	46	1,149	1,186
消費者ローン比率	32.63	0.22	1.03	32.85	31.59
うち住宅ローン比率	30.88	0.16	1.16	31.05	29.72
うちその他ローン比率	1.74	0.05	0.12	1.80	1.86
県内貸出に占める消費者ローン比率	41.01	0.04	1.09	41.06	39.92
うち住宅ローン比率	38.82	0.01	1.26	38.81	37.56
うちその他ローン比率	2.19	0.06	0.16	2.25	2.36

(7) 個人向け無担保ローンの取扱い状況

電話・FAX・インターネットで申込可能なフリーローン「キャッシュトップ」の取扱いを開始しました。

(単位：億円)

	19年9月末	19年3月末	18年9月末
カードローン残高(注)	300	300	303
マイカーローン残高	55	59	63
教育ローン残高	57	51	46
リフォームローン残高	19	19	19
フリーローン残高	23	16	17

(注)カードローン残高につきましては、カードローン20・30・50・70・100・150・200・300・400・500の残高を掲載しています。

なお、上記残高以外に「ちばぎんスーパーカード」のカードローン残高が31億円となっています。

(8) 県内個人向け無担保ローンの取扱い状況

(単位：億円)

	19年9月末	19年3月末	18年9月末
カードローン残高(注)	297	297	300
マイカーローン残高	54	58	62
教育ローン残高	56	51	45
リフォームローン残高	19	19	19
フリーローン残高	22	16	16

(注)カードローン残高につきましては、カードローン 20・30・50・70・100・150・200・300・400・500 の残高を掲載しています。

(9) コンサルティングプラザ・ローンプラザの設置状況

平成20年1月には、「ちばぎんコンサルティングプラザ船橋」をオープンする予定です。また、営業店では、「休日ローン相談会」を19年度上期に342回開催し、約1,300名のお客さまにご来場いただきました。

プラザ名	設置場所	営業時間
ちばぎんコンサルティングプラザ千葉 (千葉中央ローンプラザ)	千葉市中央区富士見 2-3-1 (塚本大千葉ビル1・2階) TEL043-227-5211	平日 10時～20時 土・日・祝日 10時～17時
ちばぎんコンサルティングプラザ柏	柏市柏 1-1-21 (そごう柏店 2階) TEL04-7160-1311	平日 10時～20時 土・日・祝日 10時～17時
幕張ローンプラザ	千葉市美浜区中瀬 2-6 千葉銀行幕張新都心支店内 (ワールドビジネスガーデン・マリブアネックス2階) TEL043-351-0131	平日 10時～18時 土・日・祝日 10時～17時
柏ローンプラザ	柏市中央 1-1-1 (ちばぎん柏ビル 5階) TEL04-7163-7111	平日 10時～18時 土・日・祝日 10時～17時

2. 預金・ネットワーク等の状況

給与振込や年金受取口座として120万人のお客さまにご利用いただいた結果、個人預金残高は前年同月末比2,735億円増加し、6兆2,249億円となりました。

お客さまへの最適なポートフォリオ提案を進めました結果、投資信託残高は前年同月末比1,148億円増加し、6,250億円と引続き地方銀行トップとなっています。

当行は、お客さまへの提案力を高めるため、信託業務のほか、銀行本体で遺言信託及び遺産整理業務等の相続関連業務を取扱っています。

(1) 預金の状況

当行の預金の97.11%は千葉県内の預金であり、また、個人預金は国内預金の77.06%を占めています。

(単位：億円、%)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内預金	80,771	698	2,618	81,469	78,152
うち 県内	78,444	676	3,008	79,120	75,435
個人預金	62,249	1,176	2,735	61,072	59,513
うち 県内	61,295	1,158	2,705	60,137	58,590
県内預金比率	97.11	0.00	0.59	97.11	96.52
個人預金比率	77.06	2.10	0.91	74.96	76.15
県内個人預金比率	75.88	2.07	0.91	73.81	74.96

(2) 投資型金融商品の状況

投資信託残高は前年同月比1,148億円増加し、6,250億円と6千億円を超えました。

(単位：億円)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
投資信託残高	6,250	489	1,148	5,761	5,102
うち 県内	6,175	485	1,133	5,690	5,042
うち 個人	6,150	486	1,133	5,664	5,017
うち 県内	6,080	481	1,118	5,599	4,961
うち 株式投資信託	6,100	494	1,195	5,605	4,904
うち 県内	6,028	488	1,181	5,539	4,847
個人公共債残高	1,713	103	25	1,609	1,739
うち 県内	1,696	102	29	1,594	1,725
個人外貨預金残高	380	23	112	403	492
うち 県内	363	23	108	386	471
個人年金保険(取扱保険料)	396	114	89	282	307

個人年金保険については、半期(6か月間)の取扱保険料です。

(3) 給与振込・年金振込口座の状況

120万人のお客さまに“暮らしのメインバンク”としてご利用いただいています。また、年金受給年齢に到達されるお客さまの各種ご相談にお応えする「ひまわり年金教室」や「マネープラン講座」を、19年度上期に316回開催し、約3,600名のお客さまにご参加いただきました。

なお、お客さまに安心安全にお取引いただくため、店内・店外の全てのATMコーナーでIC及び生体認証対応のキャッシュカードがご利用いただけるようになりました。

(単位：千件)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
給与振込口座	848	18	19	830	829
うち 県内	842	18	19	823	822
年金振込口座	357	10	16	347	341
うち 県内	355	9	16	345	339

お客さまの豊かなシルバーライフにお役立ていただくため、確定拠出年金や財形年金預金の取扱いも行っています。

(4) 店舗の状況

19年度上期には、「流山おおたかの森支店」を、つくばエクスプレス流山おおたかの森駅周辺に移転しましたほか、東京都江戸川区に「船堀法人営業所」を新設し、お客さまの利便性向上に努めました。また、コンビニエンスストア「ローソン」及びJR東日本とのATM提携を行いました。

(単位：所)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内店舗数	168	1	4	167	164
うち 県内	153	0	2	153	151
海外拠点数	4			4	4
うち支店	3			3	3
店舗外現金自動設備	25,442	6,171	7,248	19,271	18,194
うち 県内	1,829	308	322	1,521	1,507
うち当行店舗外現金自動設備	260	2	4	258	256
うち 県内	257	2	4	255	253
うちコンビニATM「E-net」	7,673	510	1,254	7,163	6,419
うち 県内	526	18	24	508	502
うちローソンATM	5,386				
うち 県内	275				
うちセブン銀行との共同ATM	12,123	273	604	11,850	11,519
うち 県内	771	13	19	758	752

コンビニATM「E-net」、ローソンATM及びセブン銀行との共同ATMは24時間対応(一部休日・休止時間を除く)のATMです。

この他に成田空港内に両替出張所が3拠点あります。

(5) ダイレクトチャネルの取扱い状況

(単位：千件)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
テレフォンバンキング契約件数	612	7	11	605	601
インターネットバンキング契約件数	79	7	10	72	69
モバイルバンキング契約件数	42	1	0	41	42

テレフォンバンキング、インターネットバンキング、モバイルバンキングとも24時間365日対応(一部休止日・休止時間を除く)しています。

(6) ちばぎんグループによる総合金融サービスの提供状況

会社名	主な業務内容	住所・電話番号
中央証券株式会社	証券業務(個人・法人のお客さまに対し、株式・債券の売買等を行っています。)	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-5-3 TEL: 03-3660-4700
ちばぎんリース株式会社	リース業務(お客さまの車輛・機械等のリースニーズにお応えしています。)	〒262-0025 千葉市花見川区花園2-1-22 TEL: 043-275-8001
ちばぎんコンピュータサービス株式会社	ソフトウェア等の開発販売業務、計算受託業務(お客さまのITニーズにお応えしています。)	〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央6-12 TEL: 043-292-8881
ちばぎんキャピタル株式会社	株式公開・上場などに関するコンサルティング業務(ベンチャー企業への投資やコンサルティング等を行っています。)	〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜千葉ビル2階 TEL: 043-248-8822
ちばぎんアセットマネジメント株式会社	投資顧問業務(お客さまに最適な資産運用のアドバイスを行っています。)	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-5-3 TEL: 03-3241-8021
株式会社ちばぎん総合研究所	情報・調査業務、コンサルティング業務、機関誌の発行(お客さまのビジネスパートナーとして、経営コンサルティング等さまざまなアドバイスを行っています。)	〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-3-12 TEL: 043-207-0621

3. 千葉県経済活性化への取組み

千葉県経済の健全な発展と活性化に寄与することを目的に、ベンチャー企業向けの投資・融資、外部機関との連携、ベンチャー育成基金による助成などを通じ、ベンチャー企業の支援・育成に積極的に取り組んでいます。

平成19年7月に中国の上海市において「食」をテーマとして地方銀行7行が共同で「日本食品展示商談会IN上海」を開催しました。

(1) 当行が出資・出捐を行うベンチャー育成基金等の投資状況

	19年度上期	18年度下期	18年度上期
グループ会社「ちばぎんキャピタル株式会社」が管理・運営する投資事業有限責任組合の投資実績	9件 208百万円	8件 143百万円	5件 75百万円

(2) 地方公共団体との取引状況

当行は、千葉県及び県内45市町村(県内市町村数は56)の指定金融機関を努めております。また、平成19年度上期には、地方債を28件562億円引受けたほか、地方公共団体と連携し制度融資の取扱いを行うなど、地域経済活性化に向けた各種取組みを行っています。

(3) ビジネスマッチングの取組み

当行は、お取引先企業の業績向上につながる高度かつ多様な提案活動を推し進めています。特に、ビジネスマッチングの取組みとして、お取引先企業の売上向上につながる新たな販売先の拡大を目指した「ビジネスマッチング商談会」を開催いたしました。

(ご参考) ビジネスマッチングの取組み事例

「ちばぎんマッチング商談会」の開催

平成19年7月に、中国の上海市において「食」をテーマに地方銀行7行が共同で「日本食品展示商談会IN上海」を開催したところ、約1,200名のご来場があり、数多くの商談が成約しました。

4. 地域貢献活動

「たいせつにします、ひと、みず、みどり。」をキャッチフレーズに、さまざまな地域貢献活動を実施し、地域社会の充実や豊かな社会づくりに積極的に取り組んでいます。

(1)ひとをたいせつにする活動

ひとをたいせつにする活動では、福祉・教育活動に積極的に取り組んでまいります。

ちばぎんハートフル株式会社の業務開始

- ・平成18年12月に障がい者雇用の一層の促進を図るため設立した「ちばぎんハートフル株式会社」が、平成19年4月に業務を開始しました。なお、当社は、平成19年5月に「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づく「特例子会社」の認定を受けました。

千葉大学での冠講義の開講

- ・平成19年度から野村證券株式会社と共同で、学生の金融・経済に関する実践的な知識の習得を目的とした冠講義を千葉大学に提供し、約400名の学生が受講しました。

(2)みずをたいせつにする活動

みずをたいせつにする活動では、水質保全活動に取り組んでまいります。

九十九里クリーンウォークの実施

- ・平成19年6月、当行役職員をはじめとするボランティア約300名が、九十九里海岸のゴミ拾いを実施しました。今後も継続的に、水を大切に活動を進めてまいります。

(3)みどりをたいせつにする活動

みどりをたいせつにする活動では、60周年記念事業から継続している「ちばぎんの森」における育樹などに取り組んでまいります

緑を育てる活動

- ・富津市鬼泪山(きなだやま)の「ちばぎんの森」の下草刈りを実施し、緑を育てる活動を継続しました。

(4)その他の地域貢献活動

ちばぎんひまわりコンサート

- ・毎回、多彩なアーティストをお迎えして県内各地で開催しています。今後も、さまざまなジャンルの音楽をとおして、地域の皆さまとのふれあいの場をお届けしてまいります。

ちばぎんアートギャラリー

- ・千葉県出身・在住作家の新作・研究発表の場として、日本画、洋画、彫刻、工芸などの優れた作品を「ちばぎんアートギャラリー」(ちばぎん日本橋ビル2階)に展示しています。開設以来、延べ展示回数は392回を数え、約13万人のお客さまにご来場いただきました。